

1 前提

該当する地域	県下全域
設定した経営規模	トルコギキョウ(季咲き)12a、トルコギキョウ(抑制)12a、水稻130a
自家労働	2人
その他	

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次		△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し $R = (1 - \text{残存割合})$ (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A)×R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B)÷(C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A)-(D)×(E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (f)×(G)×利率
作業場	木・瓦	40 m ²	2,520,000	45	1,134,000	1,134,000	15	75,600	8	529,200	100	21,168
ビニールハウス	6×50m	8 棟	18,201,600	50	9,100,800	9,100,800	14	650,057	7	4,550,401	50	91,008
トラクタ	4WD・25ps	1 台	2,016,000	20	403,200	403,200	7	57,600	4	172,800	50	3,456
ロータリ	160cm	1 台	400,050	20	80,010	80,010	7	11,430	4	34,290	50	686
灌水ポンプ	400ℓ/分	1 式	171,200	50	85,600	85,600	7	12,229	4	36,686	100	1,467
は種機	イ-ジ-シー-ガー	1 台	240,000	50	120,000	120,000	7	17,143	4	51,428	100	2,057
動力噴霧機	可搬式 6ps 毎分60ℓ	1 台	233,100	50	116,550	116,550	7	16,650	4	49,950	100	1,998
背負式動力噴霧機	20ℓ	1 台	68,780	50	34,390	34,390	7	4,913	4	14,738	100	590
管理機	3.5ps	1 台	197,400	50	98,700	98,700	7	14,100	4	42,300	100	1,692
刈払機		1 台	60,900	8	4,745	4,745	5	949	3	1,898	100	76
プレハブ冷蔵庫		1 台	540,000	50	270,000	270,000	7	38,572	4	115,714	100	4,629
軽トラック	660cc、4WD、350ℓ	1 台	850,000	40	340,000	340,000	4	85,000	2	170,000	100	6,800
合計			26,249,030		11,937,995	11,937,995		1,005,671		5,833,691		138,198

4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
トルコギキョウ	ビッコローザリス [®] 他	季 咲 き	34,000本	水田転換畑	12 a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
						機械利 用時間	組 員 時 間	延労働 時 間	
播 種	2/上	セルレ288穴 トロミックス350 コート種子	174枚 9袋 50,000粒	イソージター	○セルレイに育苗土を入れる。 ○種子は好光性なので覆土しない。	6.0	2	16.0	
育 苗 管 理	2/上~4/上	キッポ青	800ml	灌水ポンプ	○発芽するまでは底面給水、子葉展開後は頭上灌水に切り替える。 ○日中20℃、夜間15℃以上で管理。 ○発芽が揃ったら定期的に液肥を灌注する。		1	14.0	
定 植 準 備 (土壌消毒) (施肥・耕耘)	2/中	バスアミド微粒剤 古ビニール	30kg	トラクタ ロータリ	○立枯病予防と雑草の発生防止のため、土壌消毒を行う。	1.0	2	6.0	軽油 4.0
	3/中	堆肥 苦土セロ2号 ミネラル宝素 花複合花子 BMようりん 水酸化マグネシウム	5,000kg 100kg 100kg 150kg 100kg 50kg	トラクタ ロータリ 管理機 人力	○処理後、ガス抜きを兼ねて施肥・耕耘する。 ○畦たてを行う。	2.0	2	16.0	軽油 8.0
(フラワーネット設置)		フラワーネット (12cm×12cm、8目)	700m	人力 軽トラック	○フラワーネットを設置する。	1.0	2	12.0	ガソリン 1.0
(灌水装置設置)		灌水チューブ	700m	人力 灌水ポンプ	○灌水チューブを設置する。 ○定植前に十分灌水する。	1.0	2	4.0	ガソリン 1.0
定 植	4/中			人力 灌水ポンプ	○本葉2.5対で定植する。 ○床幅100cm、株間12cm、条間12cm ○定植後十分に灌水し、根鉢とほ場の土を密着させる。	1.0	2	48.0	ガソリン 1.0
定植後の管理 (灌水)	4/中~7/上			灌水ポンプ	○生育初期から中期は十分に灌水。 ○出蕾期以降 徐々に灌水量を減らす	22.0	1	11.0	ガソリン 22.0
(追肥)		トミー液肥	6kg	灌水ポンプ	○定植後、活着するまで2回程度液肥を施用する。	1.0	1	2.0	ガソリン 1.0
(葉先枯れ予防) (ネット上げ) (芽の整理) (摘蕾)		花複合太郎 カルプラス	200kg 500ml	動力噴霧機 人力	○活着後、生育に応じて適宜施用。 ○抽だい直後から定期的に散布する。 ○生育に応じて丁寧に引き上げる。 ○下部部から出たわき芽を除去する ○頂花及び余分の蕾は取り除く。	1.0	1	2.0	ガソリン 0.5
(保温、換気)				人力	○日中25℃程度、夜間15℃程度を目標に管理する。		1	14.0	
(寒冷紗設置)		寒冷紗		人力	○梅雨明け後、高温対策のため寒冷紗を設置する。		2	6.0	
(病虫害防除)		アデイオンフロアブル アドマイヤーフロアブル オトルン水和剤 スタークル顆粒水溶剤 トレボン乳剤 ノモルト乳剤 フルピカフロアブル ポリオキシNAL水溶剤 ポリベリソ水和剤		動力噴霧機	○梅雨時期に灰色カビ病が多発しやすいので、予防散布を行う。 ○定植後しばらくはヨトウムシ等の発生に、切り花前はアザミカ類の発生に注意し、適期防除を行う。	8.0	2	10.0	ガソリン 16.0
取 穫	7/中~8/上	ハサミ 輪ゴム		人力 軽トラック	○おおむね5輪開花、5輪蕾の状態で収穫する。	27.0	2	328.0	ガソリン 54.0
後 片 づ け	8/下			人力			2	16.0	
合 計								549.0	

5 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説明
粗収益	主産物価額③	3,026,000	生産量① : 34,000 本 単価② : 89 円/本
	主産物価額	0	生産量 :
	主産物価額	0	生産量 :
	副産物価額④	0	
	計 (A)	3,026,000	
生産原価	種 苗 費	136,500	
	肥 料 費	99,293	使用資材等は技術体系のとおり
	農 薬 費	58,596	"
	諸 材 料 費	173,729	"
	動力光熱費	20,623	
	農 具 費	58,887	機械負担価額×4%
	建物等修繕費	166,290	建物・構築物負担価額×1%
	賃 料 料 金	0	
	共 済 掛 金	11,100	
	雇 用 労 賃	25,800	
	減価償却費⑤	838,059	別表のとおり
	土地改良費	2,962	
	支払地代⑥	13,750	
	小計 (B)	1,605,589	
費	販売費一般		
	出荷資材費	113,972	
	管理費		
	販 売 諸 費	476,510	
	諸税負担金	3,053	農協賦課金、車検料、固定資産税
	事務研修費	3,610	農業新聞購読料、電話代
支払利息⑦	39,646	借入資本利率2%	
小計 (C)	636,791		
経 営 費 (D)	2,242,381	注) (D) = (B) + (C)	
家族労働費見積額 ⑧	703,430	農 従 労 働 時 間 : 516.8 生産管理労働時間 24.3 1,300 円/時間	
支払利子・地代算入生産費(E)	2,945,811	主産物単位当たり 87 円/1本 注 (E) = (D) +⑧-④	
自己資本			
流動資本利子⑨	41,362	注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04	
利子(F)			
固定資本利子	115,165	利率4%	
自 作 地 地 代 (G)	3,850		
全算入生産費 (H)	3,106,188	生産物単位当たり 91 円/1本 注) (H) = (E) + (F) + (G)	
所 得 (I)	783,619	時間当たり 1,448 円 注) (I) = (A) - (D)	
所 得 率 (J)	26	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100	
農企業利潤 (K)	-80,188	注) (K) = ③- (H)	
家族労働報酬 (L)	623,242	時間当たり 1,152 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)	
農業資本利潤 (M)	80,189	注) (M) = (I) -⑧	

6 労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬 作業名	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計	
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下					
播種				16.0																																	16.0	
育苗管理				1.0	1.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5																											14.0	
定植準備					6.0			20.0		16.0																											42.0	
定植										48.0																											48.0	
灌水										1.0	1.0	1.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																		11.0	
追肥											1.0	1.0			2.0																						4.0	
葉先枯れ予防														1.0	1.0																						2.0	
ネット上げ													2.0		2.0	2.0																					6.0	
芽の整理															8.0	8.0																					16.0	
摘蕾																8.0	8.0																					16.0
保温・換気										4.0	4.0	4.0	2.0																								14.0	
病虫害防除										1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	2.0	2.0	1.0																			10.0		
寒冷紗設置																	6.0																				6.0	
収穫・調整																			88.0	120.0	120.0																328.0	
後片づけ																							16.0														16.0	
																																					0.0	
																																					0.0	
																																					0.0	
																																					0.0	
																																					0.0	
																																					0.0	
																																					0.0	
																																					0.0	
計	0.0	0.0	0.0	17.0	7.5	2.0	2.0	22.5	2.5	18.5	54.0	6.0	7.0	8.0	4.0	16.0	21.0	10.0	7.0	88.0	120.0	120.0	16.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	549.0	